

センター  
だより

第41号

多可町

西脇市

平成30年7月15日発行  
公益社団法人



西脇・多可  
シルバー人材センター

ホームページアドレス  
<http://webc.sjc.ne.jp/nisitaka/>

本部 〒677-0024  
西脇市支部 西脇市嶋253-1  
TEL 0795-23-5686  
FAX 0795-23-1568  
E-mail : nisitaka@sjc.ne.jp

多可町支部 〒679-1114  
多可郡多可町中区岸上281-22  
TEL 0795-32-2209  
FAX 0795-32-4131  
E-mail : nitasc@sjc.ne.jp



保存改修工事中の西脇小学校の木造校舎  
(県の景観形成重要建造物にも指定されている歴史と伝統ある学び舎です)

### センターだよりの案内

- ・ 理事長あいさつ ..... 2
- ・ 平成三十年度事業計画と予算 ..... 3
- ・ 平成二十九年度決算・頭の体操 ..... 4
- ・ 会員福利厚生委員会からのお知らせ ..... 5
- ・ 安全・適正就業推進委員会からのお知らせ ..... 6
- ・ 夏を快適に乗り切ろう ..... 7
- ・ 会員募集・出品のお願い・新任ご挨拶 ..... 8

## 理事長あいさつ



理事長

## 片岡 徹

盛夏の候、会員の皆様におかれましては、ご健勝の事とお慶び申し上げます。

去る5月30日の総会におきましては、多数の会員の皆様にご出席いただき、派遣事業における就業拡大に対応するための定款変更、共益事業の実施に伴う会費規則の改正をはじめ、すべての議案をご承認いただき、誠にありがとうございます。

昨年度に総務部会を中心に検討をしてまいりました、会員の拡大と会員相互の連携をすすめるため、当センターのさらなる活性化を図るための共益事業につきましては、今年度より会員研修旅行やグラウンドゴルフ大会、公共施設でのボランティア活動等を行う、会員福利厚生事業として取り組むとともに、各支部に会員が自由に集える部屋の整備にも取り組んでまいりますので、会員の皆様におかれましては、ご参加の程、よろしくお願い申し上げます。

さて、平成29年度は、事故が多発し、会員傷病事故が平成28年度より6件増の23件となり、賠償事故も平成28年度より6件増の17件となりました。

会員が負傷した事故では、入院が25倍の5件と大きく増加し、重傷化の傾向にあります。

昨年度に引き続き、今年度も事故が多発した作業別の安全研修実施を予定していますが、事故ゼロを目標に、会員一人一人が就業時の安全確認と事故防止対策を確実に実施いただきますよう、お願い申し上げます。

平成29年度の請負・委任の契約件数は、平成28年度に比べて102.5%と増加しましたが、契約金額は5.6%減少し、6億9,560万7千円となりました。

今年度は、派遣事業における就業時間拡大が可能となる業種について知事の指定をうける手続きにも取り組み、会員の就業拡大を目指してまいります。

当センターを取り巻く地域経済の状況は、まだまだ厳しいものと思われませんが、会員・役員がさらに一丸となって、活性化に取り組める一年間となりますよう、ご協力、ご尽力のほど、よろしくお願いいたします。

## 広報部会員による啓発

今年はずっとシルバーの事を知ってもらいたいとの思いから、広報部会員による普及啓発として、チラシ手渡し活動を行いました。

啓発場所は北はりま田園空間博物館周辺にて開催された、「第13回ふあみり〜カーニバル」に参加し、会員募集・空き家の見守り・墓地清掃事業・子育て支援事業のチラシにウエットティッシュを添えて、来場されている人たちに、声掛けしながらチラシを手渡ししていきました。中には「うちの主人が入会してお世話になってますよ」「子育て支援利用させていただけます」と、声を掛けていただき、「ありがとうございます」とご利用下さい」と会話が弾むこともありました。200枚のチラシが一時間以内で無くなりました。

部会員の皆さんの協力で、気持ちの良い啓発活動になりました。





## 三十二年度事業計画と予算

去る5月30日北はりま職業訓練センターに於いて、会員187名の出席の下、平成30年度定時総会を開催し、平成30年度事業計画と予算を報告しました。

### 事業計画

日本の総人口は、平成28年10月1日現在1億2,693万人となり、65歳以上の高齢者人口は、3,459万人で総人口に占める割合（高齢化率）は27.3%となりました。

また、生産年齢人口（15～64歳）は、平成7年にピークを迎え、その後減少に転じて、平成25年には7,901万人と昭和56年以来32年ぶりに8,000万人を下回りました。

一方、総人口は長期の人口減少過程に入っており、人口減少が進み、高齢化率が高まる中において、シルバー人材センターは高齢者の就業機会の確保のための基盤として一定の機能を果たしていますが、高齢者の就業のニーズが変化し多様化してきている現状に対応するため、地域の課題に対応した多様な就業機会を掘り起こして会員に提供する仕組みを作っていくことが大きな課題であると言えます。

今年度も、中期事業計画に沿って、高齢者の生きがいづくり・居場所づくりなど地域になくってはならない存

在としての役割を果たすために、会員・役員・職員が互いに協力し、会員拡大の推進や就業機会の開拓、適正就業の推進に取り組んでまいります。

### 事業内容

#### \*中期事業計画の推進

今後ともシルバー事業の前途には様々な課題が立ちはだかると考えられますが、「自主・自立、共働・共助」の理念を大切に、会員・役員が協力して中期事業計画の推進に取組めます。

また、平成31年度から平成35年度までの5か年計画の策定に取り組めます。

#### \*安全就業の推進

会員に配布している安全・適正就業ハンドブックの活用や、安全・適正就業推進委員会等による作業現場の巡回指導等により、事故防止に努めます。

健康診断の受診を促すとともに、

会員の健康状態の把握に努めます。またセンターだよりを通じて、会員各自での健康管理を促します。

●夏季の熱中症対策や事故多発時等に、必要に応じて安全・適正就業通信を配布し、会員への注意喚起に努めます。

#### \*適正就業の推進

●会員の就業は一時的かつ短期的（月10日を超えない）又はその他

の軽易な業務（週20時間を超えない）と定められており、発注者と会員の理解を得ながらワークシェアリング等により、適正就業の推進に努めます。

●就業内容等の点検を行い、不適正な就業があれば是正に努めます。

●適正就業ガイドラインに基づく適正就業の周知については、引き続き入会説明時に実施してまいります。

#### \*就業機会の開拓推進

●地域社会の就業ニーズの把握を行うとともに、ホームページの随時更新や新聞折り込みによるチラシの配布、西脇市と多可町の広報への広告掲載等により、シルバー事業のPRを行い、就業機会の掘り出し、新規就業の獲得に努めます。

●昨年度より取り組んでいる介護認定の要支援者に対する訪問型サービスの受注拡大を推進し、同サービスの対象外となる家事支援等についても、取り組んでいきます。

#### \*女性会員の就業拡大

●子育て支援や訪問型サービス、家事援助事業等の福祉関連分野での就業拡大等に努めます。

#### \*会員拡大の推進

●管内公共施設等での入会説明会の開催や新聞折り込みによるチラシの配布等によるシルバー事業のPRを行い、会員の拡大に努めます。

●昨年度始めた会員による新規会員紹介制度を、継続して行います。

#### \*その他の事業

●一般労働者派遣事業及び有料職業紹介事業については、兵庫県シルバー人材センター協会と連携しながら引き続き実施します。

#### \*共益事業実施への取り組み

●会員の拡大と会員相互の連携をすすめるため、当センターのさらなる活性化を図るため、共益事業として会員研修旅行やグラウンドゴルフ大会などの会員福利厚生事業を今年度から実施します。

#### 予算

##### 〔収益〕

受託事業収益については、平成29年度補正後予算比2.0%の減を見込み、経常収益計は、前年度補正後予算比1.6%の減を見込みました。

##### 〔費用〕

受託事業収益の減少に伴う会員への配分金は、前年度補正後予算比2.1%の減を見込みました。その他の経費についても所要見込額を計上するとともに、安全対策や会員拡大・就業拡大に関する啓発経費に加え、新規事業として会員福利厚生に関する経費を計上しました。

その結果、収支見込額は0円の予算編成となりました。

平成29年度決算から

我が国の高齢化率は平成28年に27.3%となりました。

総人口が長期の人口減少過程に入り、さらに高齢化率が高まる中において、シルバー人材センターは国の「ニッポン一億総活躍プラン」のロードマップにおいて、保育サービスや介護サービスの担い手を提供する場として掲げられており、当センターにおいても平成29年度より西脇市と多可町において実施された介護予防・日常生活支援総合事業における就業を開始しました。

また、平成28年度に開催した、安全・適正就業に関する研修会についても未参加者を対象に再度開催し、事故防止とシルバーにおける適正就業について周知を図りました。

当センターにおける契約金額は平成28年度からは減少傾向にあり、受託事業収益は前年度より5.6%減少しました。

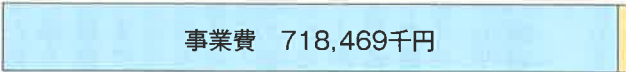
会員数につきましては、女性会員の増加により、前年度より9人増加し、891人となりました。

〈経常収益〉 728,832千円



派遣事業 1,296千円 会費 1,989千円  
補助金 29,694千円 その他 560千円

〈経常費用〉 726,970千円



管理費 8,501千円

会員の状況

区分	平成29年度末	平成28年度末
男	587人	590人
女	304人	292人
計	891人	882人
平均年齢	71.7歳	71.3歳

ふるつてご応募ください

全問正解者の中から抽選で15名の方に、2,000円の商品券が当たります。8月末日までに郵便またはFAXで、事務局まで提出してください。

①	念	③	起	④	拍	⑥		出	③
②		明		御	前		⑨	⑪	⑤
	御	⑤	⑧		勝	⑦		市	女
	不	⑭	口	⑬	④		⑭	息	⑥
	器	⑮		⑯		⑰		座	⑱
⑫		周	到		⑱	黒	⑳		⑧
	⑦		②	心	⑳	変	㉓	相	㉔
⑳	㉑	⑧		⑨		㉒	㉑		㉖
⑬		⑭	草		飛		異	⑰	㉕
①	⑮		⑳	㉑	㉒		㉓	積	書
⑯		黒	⑥		⑳		④	本	㉗

対応表

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28

解答

⑪ しいのは ① ⑤ ㉒ らん

穴埋め漢字のルール

初心者の方でも安心して解ける漢字ナンクロです！  
同じ数字には同じ漢字が入ります。  
問題を解いて対応表を完成させ、解答の文章を完成させてください。



頭の体操



## 会員福利厚生委員会からのお知らせ

今年度から新たに会員福利厚生委員会が立ち上がりました。

昨年度から、シルバー人材センターのさらなる活性化を図るため、共益事業として会員親睦事業の実施を目途に、具体的な検討をするために検討会が設けられました。次に検討した結果報告を理事会に提出し承認されました。

総会後の6月21日に第1回目の会員福利厚生委員会が、理事1名会員9名の構成で行われました。会員に至っては会員数を基準に6地区に分け各地区1から2名の選出をしていただきました。

下記に委員会で検討した内容を記載しましたので、皆さんの参加とご協力をよろしくお願ひします。

### 【事業予定】

時 期	内 容	
9月上旬	ボランティア活動場所を行政とタイアップしながら検討	
10月27日(土)	グラウンドゴルフ大会	場所は未定
11月17日(土)	日帰り研修旅行	行先：淡路
11月21日(水)	日帰り研修旅行	行先：淡路
12月8日(土)	へそ公園清掃	行政とタイアップしながら検討
2月中旬	高校新人駅伝大会	行政とタイアップしながら検討

### 【委員名簿】

委員長	長 井 孝 章	西脇市支部選出理事
副委員長	高 橋 定 雄	加 美 区
委 員	松 浦 民 雄	津万・比延
委 員	小 西 美佐代	日野北・日野南
委 員	山 本 敏 則	西脇・野村・重春・芳田
委 員	神 田 早 苗	西脇・野村・重春・芳田
委 員	笹 倉 信 俊	楠丘・桜丘
委 員	伊 藤 順 蔵	中 区
委 員	大 西 時 夫	中 区
委 員	草 譯 富 雄	八千代区





**安全・適正就業推進委員会からのお知らせ**

当センターの平成29年度の事故状況は、会員の傷病事故が平成28年度より6件増加し23件となりました。また、入院も平成28年度より3件増加して5件となり、重症化の傾向にあります。23件のうち、第三者による事故1件、蜂や毒蛾による事故4件の計5件以外は、昨年度と同様に慣れた作業や就業場所、就業途上での事故でした。

慣れた作業や就業場所ほど、事故が多発しており、さらなる安全意識の向上が必要です。「いつもの慣れた場所、いつもの慣れた作業だから、大丈夫。」と油断をしないで、就業前には毎回、確実に周囲の安全確認と作業内容の確認を行い、事故の無いように注意をしてください。会員が就業中に第三者に損害を与えた賠償事故も、平成28年度より6件増加して17件と多発し、センターが加入する損害賠償保険等での賠償を行いました。

負傷事故や賠償事故が起これば、その処理に多くの時間を要し、就業にも支障が出て発注者にご迷惑をおかけすることとなりますので、常に安全確認と作業手順の確認等を行うようにしてください。

当センターでは今年度も、毎年7月に実施している「安全・適正就業強化月間」をはじめ、年間を通して安全就業の推進として、次の3点に取り組みしていくこととしています。

①改定した安全・適正就業ハンドブックの活用や、安全・適正就業通信、センターだより並びに事務局だよりの発行による啓発、事故が多発する作業別研修会の開催、安全・適正就業推進委員会による作業現場の巡回指導を実施し、就業中の事故防止に努めます。

②健康診断の受診を促すとともに、会員の健康状態の把握に努めます。また、センターだより等を通じて、会員各自での健康管理を促します。

③夏季の熱中症対策や事故多発時等に、必要に応じて啓発文書を配布し、会員への注意喚起に努めます。

会員の皆様には、日頃から安全就業を意識して、安全の確保に努めていただきますようお願いいたします。時節柄、熱中症予防のために十分な対策を講じて頂き、体調管理にも十分留意して下さい。就業現場の巡回指導については随時実施致します。

また、適正就業の推進につきましても、次の3点に取り組みしていくこととしています。

①会員の就業は「臨時的かつ短期的又はその他の軽易な業務」と定められており、発注者と会員の理解を得ながらワークシェアリング等により、適正就業ガイドラインの遵守に努めます。

②会員の就業内容等について点検を行い、不適正な就業があれば発注者及び会員への啓発により是正に努めます。

③適正就業ガイドラインによる適正就業会員研修会は、新入会員説明時に実施します。

平成30年度も、事故が多発傾向にあり、4月に会員の負傷事故が3件発生しましたが、うち2件が第三者による交通事故で、2件とも会員が入院する重傷事故でした。

5月には、賠償事故が4件発生し、うち3件は会員が運転する車両による事故で、1件が刈払機によるガラスの破損でした。年度当初より、交通事故での負傷2件と、会員の運転中等による賠償事故が3件となり、安全運転をはじめ交通安全全般への、さらなる注意が必要となっておりますので、今年度は交通安全に関する講習会の開催も検討することとしました。

**西脇・多可シルバー人材センターの事故発生状況**

**(1)会員の負傷事故**

平成29年度中

事故の状況	事故の内容	傷害の状況
就業中	清掃作業中に転倒し、腰を強打し負傷した。	腰椎骨折で26日入院
就業中	清掃作業中につまずき、ドアに肘をぶつけて負傷した。	右肩脱臼骨折で51日入院
就業中	清掃作業中に階段から転落し、負傷した。	右手首骨折で44日入院
就業中	ガス暖房器具清掃作業中に点火し、負傷した。	右顔面と手火傷11日入院
就業中	竹伐採作業中に、伐採した竹が足にあたり負傷した。	左足首骨折で59日入院

※傷害事故23件中、入院事例を記載。

**(2)会員就業中の損害賠償事故**

平成29年度中

場所	事故状況	損害の程度	対応
公園 駐車場 道路 空き地	刈払機による草刈り作業中に小石が跳び、駐車中の自動車のガラス等を損傷した。(6件)	車両の窓ガラスの破損(5件) 電気ケーブルの切断(1件)	センターが加入する賠償保険で修理した。
公園 個人宅	剪定作業中に、建物や引込線を損傷した。(3件)	トコの破損(1件) テレビ引込線の切断(2件)	
公園 竹林	伐採作業中に、伐採木等により建物等を損傷した。(2件)	倉庫側壁破損(1件) 車両ドアミラー破損(1件)	

※賠償事故17件中、一部を記載。

『安全作業で無事帰宅 迎える孫の顔うれし』  
『なれ仕事 足元確認 事故はゼロ』  
『油断 慣れ ヒヤリハットが 隠れてる』

**— 安全は すべてに優先する —**



夏は高齢者に限らず体力を消耗する季節ですが、梅雨の時期でも油断はできません。急に温度や湿度が上がり、真夏並みになる日は要注意です。

夏に負けない体を作るには、生活のリズムを作っておくことが重要です。「食べること、体を動かすこと、そして眠ること」、基本的な生活リズムを作っておくことは、食中毒や熱中症に対する抵抗力をつけるだけでなく、夏バテに陥らない体を作ります。

### しっかり食べる

夏場の水分補給はとても重要です。しかし、水分ばかりとっていると、おなか膨れてしまい、必要な栄養を取れなくなってしまいます。少量でもいいのでこまめな水分補給を心がけましょう。また、良質なたんぱく質やビタミンを取るようにしましょう。

### 基本は「主食＋汁二菜（主菜、副菜）」

ご飯やパン、麺といった炭水化物（主食）と、肉や魚、卵、大豆などのたんぱく質（主菜）、野菜やいも、きのこなどの各種ビタミン、ミネラル（副菜）をバランスよく取りましょう。これに加えて、高齢者の場合は汁物を飲んで口を湿らせてから、食事を取るようになれば食べやすくなります。

### 毎日同じ時間に起きるようにする

就寝時間を決めておくよりも、起床時間を一定の時間にしておくほうが、リズムを作っていく上では重要です。

### 短時間の昼寝は有効

夏は寝苦しく、睡眠不足に陥りがちです。生活のリズムを崩さない範囲で、短い時間（30分程度）の昼寝をおすすめします。



### ●高齢者にとって気をつける点

夏はさまざまな催しが待っている季節。夏休みやお盆などで、来客が多くなったり、お祭りなどの行事に出かけるようなこともあるでしょう。そんなときでも、夏に入る前から作った生活リズムを崩さないように心がけることが大切です。リズムを崩してしまうことが、やがて夏バテなどのように体調を崩す原因になります。





**会員募集中**

あなたの能力や経験を

活かしてみませんか？

60歳以上の健康で働く意欲のある方。シルバーの会員になって、あなたの労働能力を活用し生きがいの充実を図りませんか。

現在シルバーの会員の皆さん、お友達やお近くの方を誘ってください。

就業は、地域社会に密着した臨時的かつ短期的又は軽易な仕事で、地域社会の発展に寄与するものです。

みなさまの加入をお待ちしています。

【問い合わせ・申込み】

西脇市支部 23-5686  
多可町支部 32-2209

**皆さんの**

原稿を募集します!!

会員の皆さんの情報発信の場として活用すべく、原稿を随時募集しております。センターに入会しての感想、趣味や特技、私の生きがい、最近の出来事などの原稿や、俳句・短歌・川柳・絵画・書道・写真など何でも結構です。センター事務局までどしどしお寄せ下さい。

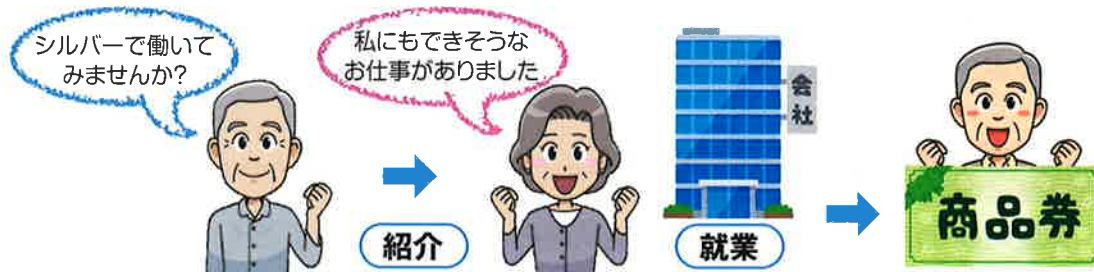
投稿は、氏名・電話番号を明記のうえご応募ください。

**投稿先**

会員の皆さんのご投稿並びにご協力を  
お願い致します！  
〒677-0024 西脇市嶋253-1  
(公社)西脇・多可シルバー人材センター

**会員紹介のお願い**

当センターでは、会員数が減少傾向にあり、仕事の依頼をお断りするケースもあります。センターの安定経営と活性化を目指して、会員の増加を図るため今年度も既存会員による新規会員の紹介事業に取り組んでいます。もう少し働きたいと思っておられる、お知り合いの方がありましたら、ぜひご紹介ください。その方が入会申込後に就業された時には、既存会員に2,000円の商品券を進呈させていただきますので、よろしくお願いします。



**★出品のお願い★**

今年も11月上旬に多可町で開催される「第13回多可町ふるさと産業展」に出展することになりましたので、皆さんが作った小物等を販売してみませんか？ 昨年に初めて参加した産業展でも、好評でたくさんの方に買っていただきました。ぜひ今から製作して出品の準備をお願いします。



**新任職員ご挨拶**



今中 明

迷惑をお掛けしておりますが、今後とも会員の皆様、益々元気で活躍されますよう、また、更に魅力あるシルバー人材センター組織でありますよう、微力ながら業務に従事したいと思います。ご指導いただきますよう宜しくお願いいたします。

本年4月から、西脇・多可シルバー人材センター多可町支部でお世話になっております今中明です。まだまだ勉強不足で、ご